

平成 27 年度京都府総合防災訓練に参加

関西地質調査業協会は、平成 27 年 10 月 18 日に宇治市の山城総合運動公園やその周辺会場で行われた平成 27 年度京都府総合防災訓練に参加致しました。本年度の訓練は、京都府南部に直下型地震が発生したとの想定のもとで行われ、近畿府県合同防災訓練や緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練も合わせて実施されました。我々協会参加は、山城運動公園内に設けられた防災展示場で、斜面災害のパネルや地盤の液状化発生装置、津波の発生装置を展示して市民の方々に災害に備える啓蒙活動を行いました。会場で行った模型装置を使つての液状化再現実験では、参加者に液状化が起こる砂を実際に手にとって観察してもらい、実験装置の中で液状化を発生させ被害の様子を観察していただくなど有意義な催しを開催することができました。

本年度の防災訓練参加にあたり技術委員並びに京都支部会員のご協力を頂きましたことをこの場を借りてお礼申し上げます。



写真 1 液状化現象を説明する荒木理事長



写真 2 装置内の液状化した砂を観察する来場者



写真 3 津波発生メカニズムを説明する東原防災委員長



写真 4 津波について説明を聞く来場者



写真 5 津波発生装置の様子を見る来場者